

# 秋葉区 新津西部コミュニティ推進協議会

活動名：おこづかい教育出前教室

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

共働きが当たり前になっている現代では子育て世代の交流の場が減っている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

聞くだけのセミナーではなく、おこづかいゲームや意見交換を盛こんだ内容。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

親子で参加できるおこづかいセミナーを開催

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

秋葉区社会福祉協議会

## 実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

同じ年頃の子供を持つ親が知り合うきっかけになった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

机の並びなど、かしこまらず、リラックス出来る雰囲気づくり。  
後ろのスペースに子供が飽きても遊べるよう、おもちゃや絵本を用意した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

少しでも育児を楽しく、悩みを一人で抱えこまないように交流をはかる活動をしたい



# 秋葉区 新津東部コミュニティ協議会

活動名：第1回 東部コミ協 「夏祭り」

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

- ・東部コミ協地域内の「つながり、一体感の醸成」を目指したい。
- ・地域とパートナーシップ事業への支援(学・社・民の融合事業の推進)

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- ・新津第二小学校と協働し、地域内の「子どもから大人まで」が楽しめる「夏祭り」を  
実行委員会形式で企画・運営を行うことで「つながり・一体感の醸成」を図りたい。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- ・チラシ・ポスターを作成し周知した。
- ・お祭り広場・物販ブース・盆踊りを実施した。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新津第二小学校・PTA・秋葉区芸能協会

## 実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・新津第二小学校の全面的な協力によって特別授業を開催することが出来、コミ協の活動内容や、子供達の地域に対する思いを「ワークショップ形式」で行うことが出来、貴重なアイデア・意見が出されました。地域と学校との連携が深まった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

準備期間が短く実行委員会形式で進めてきたが、実際は事務局が中心となり進めていかざるをえなかった。開催までのスケジュール等、協力者等と情報の共有をしておかなければならない。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- ・開催時期を夏休み最初の土曜日を設定したが、「子供達の夏休みのルール」との調整が必要ではなかったか。
- ・スタッフ、参加者で600名程度であったが、ビッグイベントにしていきたい。





秋葉区芸能協会の皆さんの「地方」と「唄」に合わせて、子供から大人まで、輪になって、『新津松坂』を踊りました。



金沢町屋台囃子の「子ども囃子」の皆さんに、『祭り囃子』を披露して頂き、「夏祭り」の雰囲気盛り上げて頂きました。

## 秋葉区 新関コミュニティ協議会

活動名：災害に強い福祉コミュニティづくりの推進として  
「新関地域の防災の日」における青色リボンによる  
安否確認訓練と家族防災会議の実施

### 活 動 内 容

#### Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

- 平成25年に新関地域の防災の日（毎年6月第4日曜日）を制定。地域一斉で防災活動に取り組み、防災意識の向上を図ることにした。
- 平成27年度、全家庭に青色リボンを配布し安否確認訓練及び家族防災会議を位置づけ、新関地域の全家庭が一斉に行動できる方法を取り入れた。

#### Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- 災害発生時に家族の安否を隣近所や防災担当者に知らせる方法として。
- 防災担当者らによる地域住民の安否確認が手早く確実に実施されるために。
- 家族防災会議を行うことにより防災意識の向上や日頃の備えを図るために。

#### Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- 自主防災担当者会議を開催し、防災活動の趣旨や目的、方法の理解を図った。
- 青色リボンを全家庭に配布した。
- 防災会議用のチェックカードを作成し全家庭に配布した。

#### Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

民生委員・消防団・老人クラブ・交通安全協会・育成会



## 実績・効果

### Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- 安否確認訓練では青色リボンを玄関先に掲示するという単純な作業で、家族の安否が伝達できるので今後継続して取り組む。
- 地域全体で、同日同時間に実施されたので連帯感が深まった。
- 「家族防災会議」の実施により、防災意識の継続高揚が図られた。
- 上記の訓練に合わせ、さらに自治会独自の防災訓練や研修がなされた。
- 地域環境を考慮した自治会独自の防災訓練がやりやすくなった。
- 自治会の役員や防災担当者の意識が高まり、継続することの重要性が認識された。

### Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- 防災担当者会議の内容や進め方を吟味した。
- 訓練の内容を端的に理解してもらうための家庭用チラシ作成に苦慮した。

### Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- 青色リボンによる安否確認訓練や家族防災会議の実施は、「防災の日」に合わせた重要訓練内容として位置づけ、今後も継続していきたい。
- 地理的環境など様々な状況等を考慮した自治会ごとの防災マニュアル作成を促し、支援していきたい。(すでに作成した自治会もある。) これにより、役員が交代しても自治会の防災活動が継続しやすくなる。



# 秋葉区 新関コミュニティ協議会

活動名： しんせき夢マップ補助資料の作成

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

—— 児童の地域理解と郷土愛を育む一助とするために ——

- 平成24年度に「しんせき夢マップ」を作成した。この過程で、地域住民より聞き取り調査などで資料がたくさん集まった。しかし、マップには全部掲載するとは不可能。
- この残された資料を有効に活用し、「しんせき夢マップ」の補助資料として再編集。主として小学校児童の地域学習（総合的な学習の時間）に役立てることとした。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- 小学生に読みやすい平易な文章とする。
- 漢字にはルビを振る。
- 写真も多く取り入れる。
- 新しい資料が適宜挿入できるよう、また、取り外し可能にするため、ファイルに閉じる。
- 地域の郷土史家からいただいた貴重な資料はそのまま掲載する。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- 残されたこれまでの資料を再度整理し、地域ごとに分類した。
- 原稿の執筆、印刷、製本はコミ協事務局で担当した。
- 写真を多く挿入するため、不足分は新たに収集した。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

特になし

## 実績・効果

### Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- 作成した資料集は、新聞小学校や自治会等に寄贈。
- 地域の歴史や文化、風土、環境などをわかりやすく掲載したため、小学生には読みやすくなった。
- 新しく赴任された学校職員も新聞地域の概要を知る手助けとなっている。

### Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- 平易な文章化。
- 新たな写真の収集作業。

### Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- 平易な文章化。
- 新たな写真の収集作業。





